

事業分野

金融業

団体名

川崎信用金庫

関心のある 15のAction



これまでの取組活動

かわしん杯ジュニアサッカー大会の開催

川崎市サッカー協会加盟の小学2～4年生を対象に1994年より毎年開催



清拭クロスの寄贈

市内の老人ホーム・養護施設へ役員等の手作り清拭クロスを1990年より毎年寄贈

災害備蓄品の寄贈

賞味期限が1～2年となったビスケットやサバイバルパンなど、災害用に備蓄していた食品10,152個をフードバンクがかわへ寄贈

川崎ジュニア文化賞の実施

市内在住・在学の小学5・6年生を対象とした作文と絵画のコンクールを1992年より毎年開催



各種環境配慮商品の販売

脱炭素など環境配慮に向けた取組みの普及啓発を目的とした融資・預金商品の販売

その他

「プラチナくるみん認定」の取得、ZEB認証など環境に配慮した店舗の建設、「川崎市SDGsプラットフォーム」に共同事務局として参画、プラごみ削減を目的としたウォーターサーバーの全店設置、など

市制100周年に向けた取組アイデア

かわさきSDGs Weekの実施

- ・100周年の年に1週間、集中してイベント行う事によって、より多くの市民の方に意識してもらえるPR活動を行ってみたいかどうか
- ・具体的には省エネ活動やごみの減量などを想定

金融・消費者教育プログラム（アクション14）

- ・金融や消費者教育のコンテンツを連携して開発し、学校の教育課程等で展開していけないか

川崎オリジナル備蓄食の子供への寄付やローリングストック（アクション5、6、8、15）

- ・子どもたちへの食支援のサイクルを活性化できないか
- ・課題である輸送や保管に協力できる企業のネットワークやスキームの構築できないか
- ・子どもたちに喜ばれる川崎オリジナルの備蓄品を開発し、市内事業者が購入や保管した後、ローリングストックで定期的に子ども食堂やフードバンクに提供する仕組みが作れないか

かわさき健康経営コンソーシアム（アクション3、10）

- ・持続可能な経営を目指した健康経営を促進するコンソーシアムを立ち上げてみてはどうか

合同人材育成事業（アクション3、4、14）

- ・様々な規模や業種の新入職員の合同人材育成事業を委員会主導で行えないか
- ・基本的なビジネスマナーや考えを学ぶとともに参加者のネットワーク拡大により産業の活性化を図る

かわさきジュニアボード事業（アクション3、4、14）

- ・中堅職員たちが参加していくつかの疑似的な委員会（チーム）を設置し、市の産業施策などを学びながら、市や地域の課題に対する解決策の提言を行ってみたいかどうか

エコ容器、SDGs弁当普及促進（アクション8）

- ・環境に配慮した容器を使用する店の拡大や見える化を行う
- ・川崎市と富士通が実証を行うかわさき環境アプリと連携

不用品回収ボックス（アクション8）

- ・市内各地に不用品回収BOXを設置できないか
- ・買取価格相当額をSDGs関連の団体や取組みに寄付

実行委員会参画団体に向けたメッセージやアピール

おかげ様で、当金庫も2023年7月に100周年を迎えます。地元「川崎」の市制100周年をご一緒に盛り上げましょう！